



## 気持ちのよい学校生活をおくるために！

生徒指導主事 岡田 将志

4月、少し緊張しながらも、新しい学習や活動に前向きに頑張ろうとする姿を様々な場面で見ることができました。新型コロナウイルス感染症への対策も徐々に緩和され、少しずつマスクを外す機会が増えてきました。それに伴い、運営委員会のみなさんを中心に、毎日あいさつ運動に取り組み、湯山っ子たちの、「おはようございます。」「さようなら。」の挨拶の声も大きくなりました。登下校中、目を見て挨拶ができる子、廊下ですれ違う時に会釈ができる子が少しずつ増えてきています。また、廊下の歩き方、靴の並べ方、雨の日の傘の置き方なども全校で取り組んでいます。これらのことができてくると、学校の雰囲気も良くなってきます。気持ちのよい学校生活が送れるように、さらに湯山っ子みんなで協力していきます。



【 あいさつ運動 】



【 廊下の歩き方 】



【 傘の置き方 】

### 【6月8日 人権・同和教育参観日】

1年生	しんせつにしたらきもちがすっきりするし、しんせつにしてもらったら、じぶんもだれかにしんせつにしたくなるんだな、とおもいました。ぼくも、くまさんのように、しんせつにしたいです。
2年生	ともだちの気持ちを考えて、これからもなかま外しはしません。ともちとなかよくしたいです。たすけあうことややさしい心をみんなが大せつにできたらいいと思います。
3年生	私はふわふわの言葉を使いたいです。私は「大丈夫？」と言われてたらとてもうれしいです。まわりをふわふわな言葉でいっぱいになりたいです。
4年生	いじめ0の世界にしたいと思いました。そのためには、自分がされて嫌なことを他の人にしないことや見て見ぬふりをしないことが大切だと思いました。みんなに優しくしたいと思いました。
5年生	「本当の友情」とは、どう考えて行動するかは人それぞれ違うと思うけれど、友達のために真剣に考えたり、信頼して行動してあげられたりすることだと思いました。
6年生	自分の命はすごい確率で誕生したこと、自分の命が誕生するために、多くのご先祖がつないでくれたことに感謝の気持ちが芽生えました。自分もこの命を次の代につないでいきたいと思いました。
ささのこ	友達にいいところを言ってみて、全員にいいところがあるんだなっていう気持ちになりました。友達にいいところを言ってもらって、「ありがとう」という気持ちになりました。